

研究名：

当センターにおける周産期心筋症の臨床的特徴：case series

## 1. 研究の目的

本研究の目的は当センターで周産期心筋症と診断された症例を後ろ向きに検討し、臨床的特徴を記述することです。

周産期心筋症は呼吸困難感など健康な妊産婦でも起こりうる症状を来すため、診断が遅れることがあります。日本での頻度は高くありませんが、妊産婦死亡につながることもあり、早期診断が重要です。本研究は当センターで周産期心筋症と診断された症例を後ろ向きに検討し、臨床的特徴を明らかにすることを目的としています。

## 2. 研究の方法

- ① 研究対象：2015年1月1日～2024年12月31日に当センターで周産期管理され、周産期心筋症の診断された方
- ② 研究期間：倫理審査委員会承認後～2025年12月31日
- ③ 研究方法：診療録より、以下の情報（3. 研究に用いる情報の種類を参照ください）を抽出し、調査いたします。

## 3. 研究に用いる情報の種類

患者さんの氏名など、本人を特定できる一切の個人情報は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。患者特性（年齢、既往歴、妊娠分娩歴、妊娠前BMI）、妊娠中の経過（妊娠方法、多胎妊娠か単胎妊娠か、切迫早産の治療歴、妊娠高血圧症候群の合併）、分娩に関する情報（分娩週数、分娩方法、分娩時出血量）、周産期心筋症発症からの経過（バイタルサイン、臨床検査所見、治療方法、転帰）などを用います。

情報の利用開始日：2025年3月15日

## 4. 情報の公表

研究内容は学会発表などによって公表する予定です。

## 5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、**2025年5月30日までに**下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 産科 衣斐 凜子  
住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1  
電話：03-3416-0181（内線：7244）

○研究責任者：

国立成育医療研究センター 産科 衣斐 凜子